

事業評価調書

◎基本情報

年度	令和5年度	会計コード	10	一般会計	事業コード	37907	
事業名	市有建築物特定天井対策費						
評価担当課	所 属	都)建築部 建築保全課			電話番号	011-211-2811	
施策名	地震災害や風水害・雪害といった自然災害や感染症の感染拡大など						
アクションプラン	● 対象 ○ 対象外						
事業の性質	○ 経常経費 ● 臨時的経費			○ 内部管理 ○ 法定経費 ○ 指定管理費			
	○ 直営 ○ 一部委託 ● 全部委託 ○ 補助・助成 ○ その他						
事業内容	事業の背景(現在の状況、社会的課題)	東日本大震災では、天井材などの落下による被害が多数発生しており、地震発生時の安全確保の観点から、建築物本体だけではなく、非構造部材の耐震対策が重要となっている。平成26年の建築基準法施行令の改正により特定天井に係る基準が設けられ、新增改築時に基準適合が義務付けられたほか、既存建築物の防災拠点などに対して国が改修支援を行っている。					
	事業内容(何を実施し)	既存の市有建築物の特定天井について、脱落防止対策を実施する。					
	どのような状態にしたい(状態を維持したい)	特定天井のある既存の市有建築物を利用する市民の安全を確保する。					
	他都市の状況	大阪市、名古屋市、京都市などの他の政令市等においても、同様に特定天井対策事業を行っている。					
	市民参加の実施	☐ 企画 ☐ 実施 ☐ 評価 ☒ 対象外					
令和4年度決算額	142,315 千円	うち特定財源	35,751 千円	正規職員業務量	2 人 工		
令和5年度予算額	417,000 千円	うち特定財源	368,448 千円	正規職員業務量	2 人 工		
令和5年度決算額	343,813 千円	うち特定財源	213,442 千円	正規職員業務量	2 人 工		
令和6年度予算額	936,000 千円	うち特定財源	577,000 千円	正規職員業務量	2 人 工		
指標	アウトプット活動指標1	要対策施設の対策着手率(累計)				という活動、業務を行うことで	
		令和4年度実績	令和5年度予定	令和5年度実績	令和6年度予定	令和7年度予定	令和8年度予定
		94%	100%	100%	100%	100%	100%
	↓						
	アウトカム成果指標1	要対策施設の工事完了率(累計)				という状態にしたい、成果を挙げたい	
		令和4年度実績	令和5年度予定	令和5年度実績	令和6年度予定	令和7年度予定	令和8年度予定
		77%	81%	81%	94%	96%	98%
	指標1の評価、未達理由、今後の考え方	令和5年度は計画どおりに実施した。関係部局との協議により、事業計画を調整したため、令和8年度のアウトカムは98%の予定となった。					
	アウトプット活動指標2					という活動、業務を行うことで	
		令和4年度実績	令和5年度予定	令和5年度実績	令和6年度予定	令和7年度予定	令和8年度予定
	↓						
	アウトカム成果指標2					という状態にしたい、成果を挙げたい	
令和4年度実績		令和5年度予定	令和5年度実績	令和6年度予定	令和7年度予定	令和8年度予定	
指標2の評価、未達理由、今後の考え方							
今年度の見直し内容	なし。						
来年度以降の方向性	施設管理者と調整を行った上、引き続き対策に取り組む。						